

SHIGETOMI

行動する 技術者集団



株式会社 敏亨工業 株式会社



繁富工務店の経営理念

半世紀以上に亘って培われた技術で、
お客様の「満足と信頼」を実現させる。

すべての業務はお客様の「満足と信頼」を叶える手段。と私達は捉えております。
創業以来脈々と受け継がれている技術を伝承するとともに、
日々革新する「NO.1」の技術習得を目指し、
日々お客様の「満足と信頼」を開拓するチャレンジャーを目指しています。

繁富工務店のビジョン

和を以て、北海道No.1の技術を持つ
ONLY1の開拓者集団を目指す企業

我が社は工事施工を通して、お客様へは「満足と信頼」を、社会へは「安全な
工事への安心感」を目指しています。このプロセスを守るのは社員全員の「和」
であります。

新しい技術や施工方法、コスト、安全衛生などの課題は当社にご相談下さい。
技術の繁富として、時には泥臭く・汗臭く。60 有余年によって培われた実績に基
づくノウハウと、築きあげた技術者集団によってお客様の様々な課題の解決と付
加価値創造をご一緒に開拓してまいります。

北海道のオンリーワン企業を目指して



株式会社 繁富工務店
代表取締役社長 繁富敬史

ごあいさつ

開拓者精神

繁富工務店は戦後の混乱から立ち直っていない北海道札幌で個人企業として出発しました。当時は不況のどん底。資金や道具、そして何より伝手もない中「一番悪い時期に仕事を始める事が何よりも大事である」という哲学の下で自立のチャンスに運命をかけました。

頼れるものは創業者が日立時代に研鑽した技術と慕って駆けつけてくれた五人のベテラン技術者。頂いた仕事に精一杯努力し、お客様の信頼にこたえる。経営者も働く技術者を信じ、その努力に精一杯こたえる。人の絆と強い技術への志。そのつながりが当社の原点であります。

技術への自信と誇り

お客様に満足していただける工事施工と技術を提供する。私たちは「顧客第一主義」を最も大事なテーマと考えます。日々革新する技術へのこだわりと人間・現場第一主義による現場裁量の重視はスピード感が必須である昨今においても変わらない当社の伝統であります。

「人は石垣」これは二代目社長繁富文承が大切にしていた言葉です。企業の礎は人である。社員一人一人が誇りを持ち、夢に向かって生き生きと働き、個人の能力を最大限発揮する。当社はこの個人と経営資源とを有機的に結び付ける事で組織力向上を目指し、お客様の課題に対しチーム一丸となり迅速に解決する事で新しい価値を提供する。当社はその様な企業でありたいと全力で取り組みます。

「しげ」。。。行動する技術者集団

頑固なほど仕事に誇りを持つ当社社員は会社へ愛着をもって「しげ」と呼びます。当社は創業以来絶えず技術者育成を第一と考え、絶えず技術者育成と革新する技術の吸収に重きを置いてまいりました。

また「しげ」は素晴らしい協力会社様にも恵まれ、一丸となった技術者集団を形成しております。自ら考え、行動し、成長する。私たちは作業をする上で安全・品質・プロセス管理等の「あるべき姿」を全員共有し理解を深める事で、考えられるリスクをあらゆる機会を使って事前に体系的整理を行い、実作業へと落とし込みます。

俺がやらねば誰がやる

創業以来脈々と受け継ぐ技術。既存設備の予防保全・更新・維持管理には設置当初からのノウハウが重要となります。私たちは「次工程はお客様」という意識の下でお客様のニーズを尊重した機能診断から工事事前検討まで一緒にエンジニアリングさせていただいております。

与えられる施工から技術提案型施工への脱皮。より多様なニーズに対応する選択肢をご提供させていただく為、最新の知見や技術を様々な機会を通して吸収し、日々研鑽しております。

会社沿革

1949年(S24) 故 繁富一雄が個人企業繁富工務店として創立
北海道配電様：虻田発電所水車ランナー取替
(当社初の大型水力工事)

1950年(S25) 日本発送電様：江別発電所蒸気タービン定期点検工事
(当社初の火力機工事)
日本発送電様：江別発電所消火栓新設工事
(当社初の管工事)

1953年(S28) 北海道電力株式会社様：直別変電所新設工事
(当社初の電気工事)

1956年(S31) 株式会社繁富工務店に組織変更(資本金450万円)
故 繁富一雄が代表取締役社長に就任

1957年(S32) 資本金1,000万円へ増資

1964年(S39) 事務所を札幌市中央区に開設

1970年(S45) 資本金2,000万円へ増資
日立プラント建設株式会社様
定山溪中継ポンプ場諸工事(当社初の水道施設工事)

1975年(S50) 資本金3,000万円へ増資

1979年(S54) 創立30周年、現在の社屋へ本社移転

1983年(S58) 資本金5,000万円へ増資

1987年(S62) 北海道電力株式会社様：泊発電所1号機
タービン補機据付工事(当社初の原子力機工事)

1990年(H02) 故 繁富文承が代表取締役社長に就任

2000年(H12) ISO9001 認証取得

2008年(H20) 繁富敬史が代表取締役社長に就任

2013年(H25) 江別市に工事本部社屋完成

会社概要



本社社屋

社名：株式会社 繁富工務店
 創業：1949年9月21日
 資本金：5,000万円
 売上高：30.1億円(2023年12月期)
 従業員数：165名(2024年1月現在)
 住所：札幌市中央区南12条西6丁目1番28号
 電話番号：011-511-3428
 FAX番号：011-531-7141
 URL：<https://www.shigetomikoumuten.co.jp>

【事業所】

- ・江別テクニカルセンター
住所：江別市工業町26番地I
電話：011-380-6100
- ・苫厚真事業所
住所：苫小牧市字弁天517番地
電話：0145-28-3425
- ・泊事業所
住所：古宇郡泊村大字堀株村字へろカルウス789番地
電話：0135-75-3402
- ・石狩湾新港事業所
住所：小樽市銭函5丁目192番地I
電話：0133-77-6015



江別テクニカルセンター

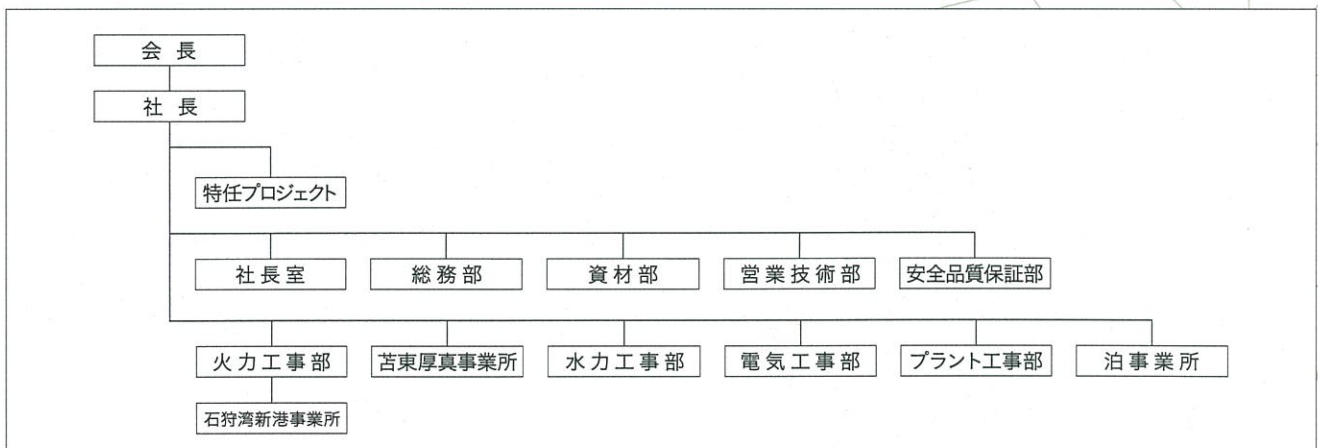
<主な取引先>

- ・北海道電力株式会社及びグループ企業様
- ・王子製紙株式会社及びグループ企業様
- ・ホクレン農業協同組合連合会及びグループ企業様
- ・株式会社日立製作所及びグループ企業様
- ・三菱グループ企業様
- ・株式会社東芝及びグループ企業様 他

<主な取引先>

- ・みずほ銀行
- ・北海道銀行
- ・北洋銀行
- ・三菱UFJ銀行

組織図



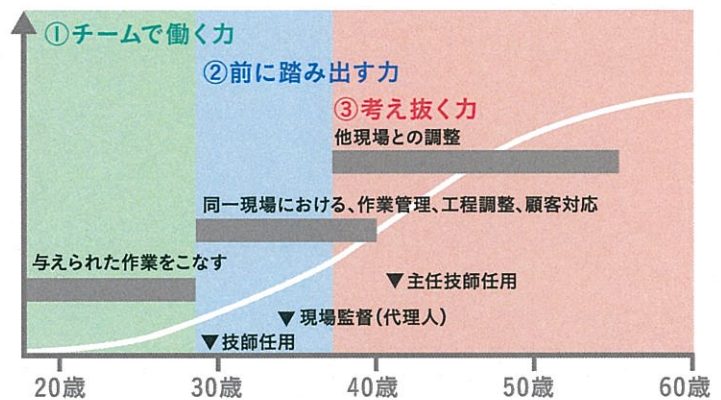
社会に貢献する工事会社

技術継承こそが当社の使命

当社は創業以来社員の育成を第一と考え、絶えず技術継承と革新する技術吸収に重きを置いてまいりました。当社の技術者層は、機械器具設置・溶接・電気をはじめ多岐にわたります。

施工計画～維持管理までトータルでこなす多彩な技術陣が、各年代にバランス良く配置されております。

入社後には、ベテラン技術者によるOJTを中心とした実技教育と、各種資格（費用全額会社負担）取得により安全・品質・技術の知識を広く深め、技術者各自のレベルアップを図ってまいりました。



図：技術者のロードマップ

《主な資格》

- 1級・2級電気工事施工管理技士
- 1級・2級管工事施工管理技士
- 1級・2級土木工事施工管理技士
- 1級建築工事施工管理技士
- 1級・2級建設機械施工技士
- 第2種・第3種電気主任技術者
- 第1種・第2種電気工事士
- 1級・2級機械保全技能士
- 消防設備士
- 普通ボイラー溶接士
- ボイラー整備士
- 第1種衛生管理者
- 非破壊検査浸透探傷試験レベル2
- 非破壊検査磁気探傷試験レベル2
- JIS溶接適格性証明書
- その他技術系資格
- RSTトレーナー
- 安全衛生法作業資格各種
(作業主任者・技能講習・職長教育)

※その他自社訓練施設及び客先訓練施設による技術研修を実施しております。

社会に貢献する工事会社

当社は創業以来70年以上に亘って、火力・水力・原子力発電設備を中心に工事実績を伸ばし、技術の研鑽に努めてまいりました。長年培われた技術による工事実績を通して、お客様には「信頼と満足」を、社会には「安全な工事と信頼できるインフラ設備」を提供してまいりました。

当社の技術は様々な分野の設備の建設、更新、維持管理における、機械工事・電気工事をトータルで施工できる工事会社として、「行動する技術者集団」による「技術提案型施工」を通してお客様のご要望にお応えしてまいります。



立体駐車場据付工事



排水機場ポンプ・モータ更新工事



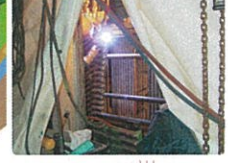
下水処理場諸工事



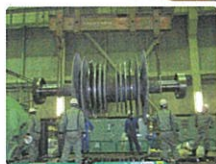
水力発電所諸工事



電気設備更新工事



ボイラ諸工事



発電所内機械設備更新工事



ガスタービン更新工事



一般産業プラント機械

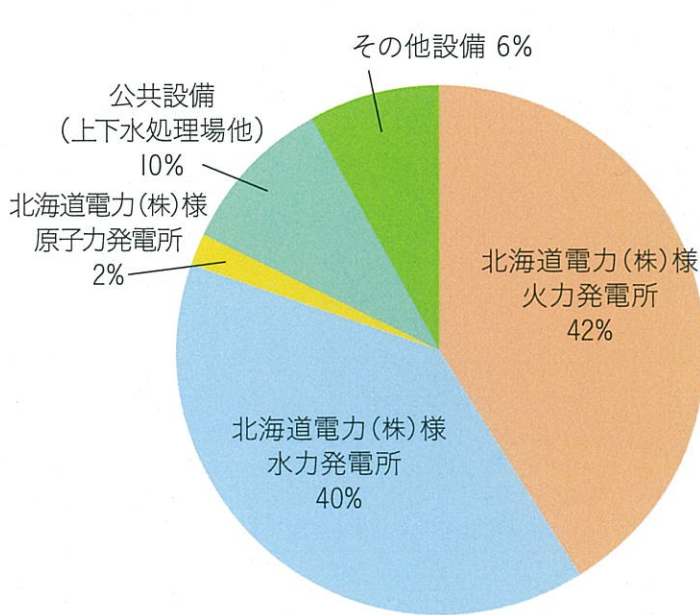


クレーン点検

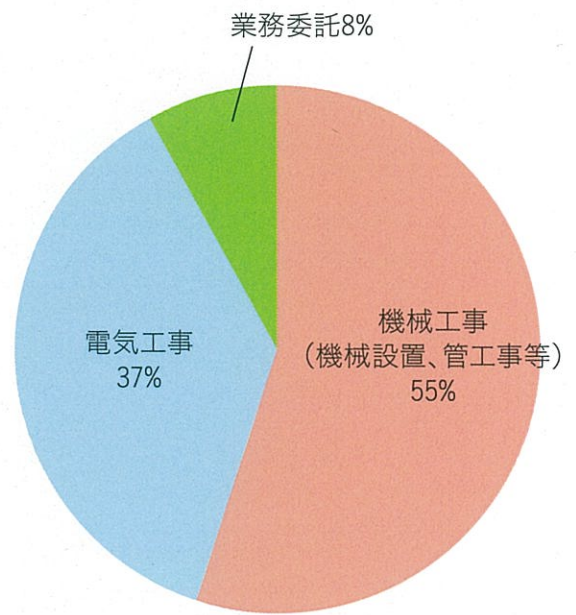


わたしたちの仕事

わたしたちの仕事は、北海道電力株式会社様の火力・水力・原子力各発電所における発電設備の安定した運用を実現するために各種工事を高品質で計画・施工することです。ここで培われた技術は公共設備をはじめとする各分野においても高い評価をいただいております。



2023年度 設備別工事割合



2023年度 種類別工事割合

行動する 技術者集団

事業内容

機械器具設置工事

火力・水力・原子力発電所、
自家用発電設備諸機械据付及び開放点検及び改修工事
産業設備据付及び改修工事
立体駐車場設備据付及び改修工事

電気工事

火力・水力・原子力発電所電源設備工事
産業設備用動力・制御・計装電気設備工事
その他電気工事

管工事

発電設備及び一般産業設備用管工事

水道施設工事

上下水道水処理設備工事

消防設備工事

1. 建設業許可

(1) 特定建設業の許可(北海道知事許可 石 第02234号)

- ・機械器具設置工事業
- ・とび・土工事業
- ・電気工事業
- ・水道施設工事業
- ・管工事業
- ・建築工事業
- ・鋼構造物工事業
- ・解体工事業

(2) 一般建設業の許可(北海道知事許可 石 第02234号)

- ・消防施設工事業

2. ISO認証(ISO9001:2015)

認証番号:MSA-QS-2797

(機械設備、電気設備及び土木構造物の施工)

3. 主な有資格者数

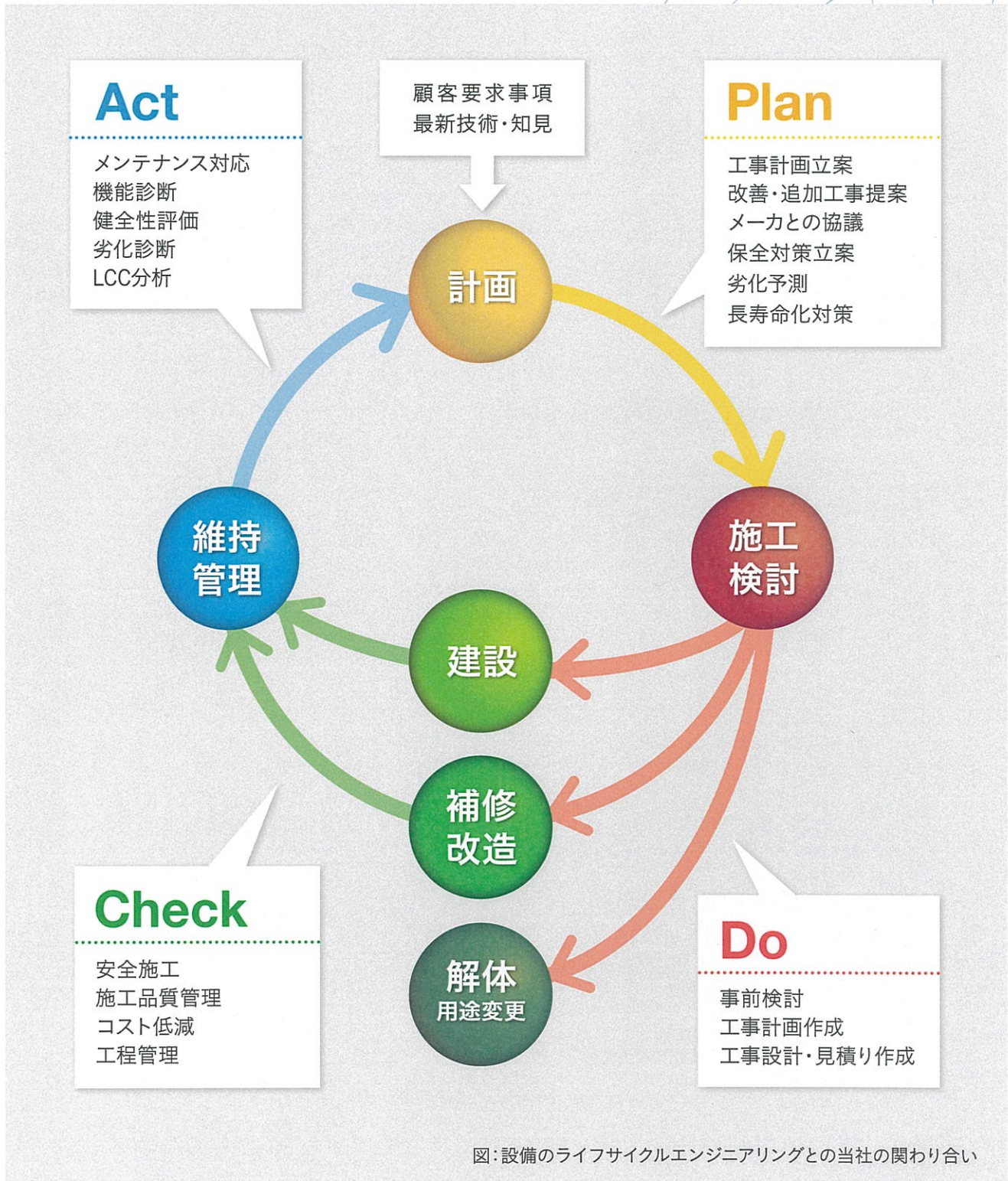
技術士(機械)	1名	1級機械保全技能士(機械系)	20名
1級電気工事施工管理技士	25名	2級機械保全技能士(機械系)	5名
1級管工事施工管理技士	14名	1級機械保全技能士(設備診断)	2名
2級管工事施工管理技士	2名	非破壊検査浸透探傷試験レベル2	41名
1級土木工事施工管理技士	4名	非破壊検査磁気探傷試験レベル2	3名
2級土木工事施工管理技士	3名	各種溶接適格性証明書	延59名
1級建築施工管理技士	1名	第1種衛生管理者	15名
1級建設機械施工技士	2名	ボイラー整備士	16名
2級建設機械施工技士	1名	クレーン運転士	76名
第2種電気主任技術者	1名	安衛法作業主任者	15種 延573名
第3種電気主任技術者	2名	安衛法技能講習	12種 延592名
第1種電気工事士	14名	建設業経理士1級	1名
第2種電気工事士	20名	建設業経理士2級	5名
消防設備士	16名		他

お客様にご満足いただける工事施工への取り組み

高度成長期に整備された多くの設備は現在更新期を迎えています。

設備を適切に予防保全・更新していく為には、機能診断に基づく保全対策(更新・補修・用途変更・解体)を実施し、設備の有効活用と延命化を図る事が不可欠であり、「ライフサイクルコスト低減」、「維持管理費用の平準化」、「更新時期の集中回避」が期待できます。

私達は「次工程はお客様」という意識の元でお客様のニーズを尊重し、機能診断から工事事前検討まで一緒にエンジニアリングさせていただき事で、最もコストが低減できる施工法をご提案させていただくと共に、計画段階からの作業品質の先手作り込みを通して、安全・安心な工事施工を目指します。



図：設備のライフサイクルエンジニアリングとの当社の関わり合い

繁富工務店の職人魂

機械工事編

1 今日実際の工事で
どんな機械を扱うのか
見てみるよ

胸のドキドキが
止まらないっす！

2 これは「タービン」
の金属製の羽根に
蒸気を吹きかけ
回転させることで
電気を作るよ

ギザギザで
かっこいいっ
す！

3 タービンはとても
精密な機械なので
時には100分の1ミリ
単位で組み立てる
んだ

4 これはポンプの
シャフトに摩擦
を防ぐための
「スリーブ」を
入れるところ

スリーブは
一度暖めて
膨張させて
から組み込
むから
手早く正確
に作業しな
いとまた
やり直しに
なるよ

5 発電所には
ビル数階分もある
とても大きな機械
もあるんだよ

6 大きな工事は
社員・協働会社
合わせて20人以上
で作業するから
大変だけど
やりがいがあるよ

「ひゃ
ひゃクブン
イチミリ!?」

「四文字熟語で
表すと
「責任重大」
ですね！」

「で…
でかい…
でかい…」

達成感
ヤバそう
っす！

繁富工務店の 主な機械工事

火力工事部
伊藤部長

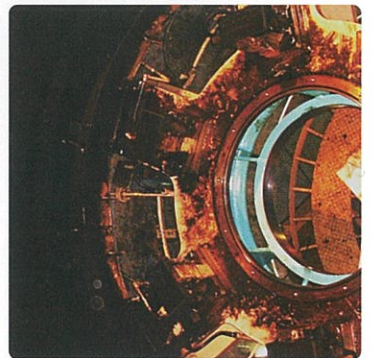
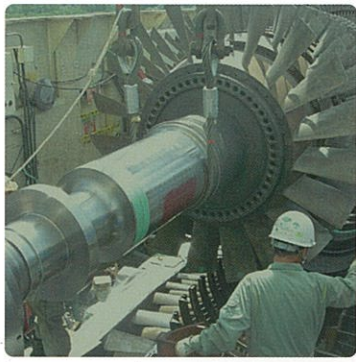
繁富工務店では
主に次の工事を
行うことで
北海道の社会
インフラ維持に
貢献しています

発電設備工事

北海道内各地の水力・火力・原子力発電所及び産業用発電設備の、建設・保守・改良工事等を行っています。
具体的な工事内容は、タービン・ボイラー等の大型機器据付・改修、配管溶接、電気設備工事等多岐にわたります。
これらの工事により、「発電設備の安定稼動」を通じた「安定的な電力供給」に貢献しています。

公共設備・環境関連施設・その他設備工事

当社では、発電設備のみならず、清掃工場・リサイクル工場や上下水道処理施設等における各種機器据付や改修工事等を行っています。
また、製糖工場、飲料メーカー工場、鉄道・自動車用トンネル等での大型機器設置等、幅広い分野に事業を展開しています。



株式会社 繁富工務店

本社所在地: 札幌市中央区南12条西6丁目1番28号
電話 番号 : 011-511-3428 FAX: 011-531-7141

事業所

■ 工事本部

江別市工栄町26番地1

電話 番号 : 011-380-6100

■ 苫小牧事業所

苫小牧市字弁天517番地 苫東厚真発電所 構内

電話 番号 : 0145-28-3425

■ 泊事業所

古宇郡泊村大字堀株村字ヘロカルウス789番地

電話 番号 : 0135-75-3402

www.shigetomikoumuten.co.jp

